

平成31年度 地域における観光産業の実務人材確保・育成事業

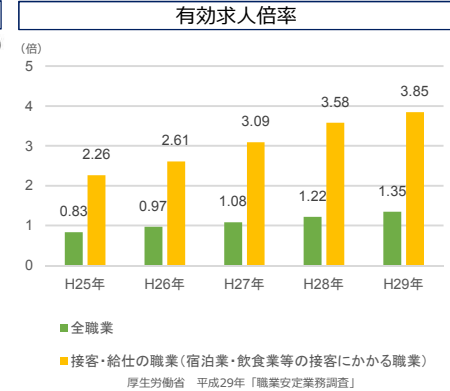
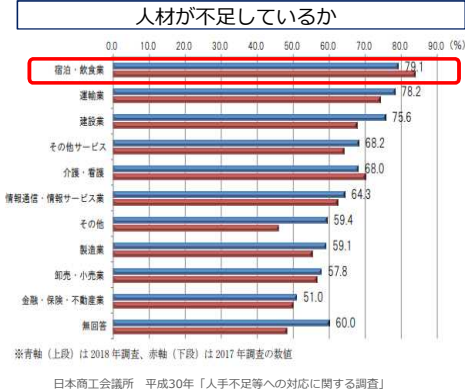
現状と課題

観光業界における人手不足は深刻であり、今後さらに拡大するインバウンド需要に応えるためには、

人材の確保・定着が不可欠

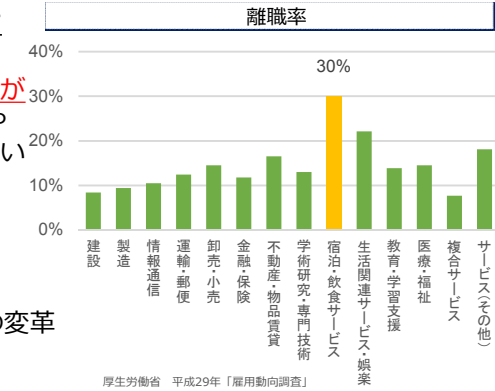
> 課題1：人材の確保

- ・宿泊業においては、**約8割の企業が人手不足**に陥っている
- ・有効求人倍率も年々増加しており、全産業に比べ3倍近くとなっている



> 課題2：人材の定着

- ・宿泊業においては、**離職率が30%**となっており、働きやすい魅力的な職場となっていない

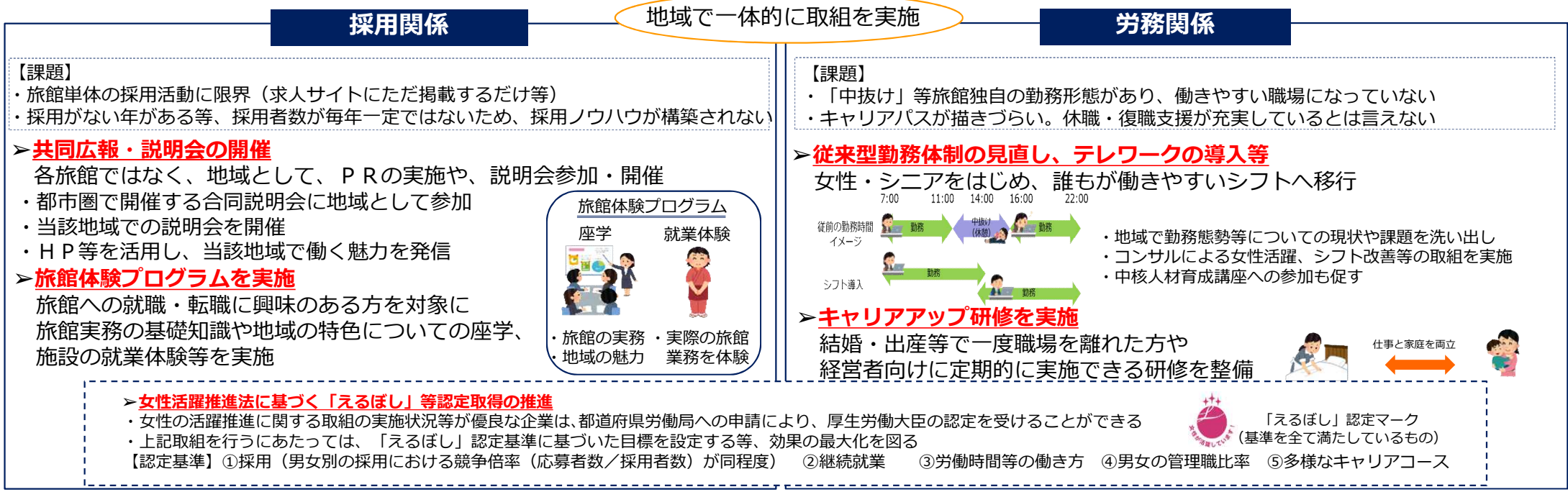


誰もが働きやすい職場への変革が喫緊の課題

新卒学生や女性・シニア等の潜在労働力の確保が喫緊の課題

事業イメージ

全国2箇所において、地域一体で人材確保・定着に対する取組を実施



人材確保を実現

地域で人材を確保し、定着させるノウハウを構築

人材定着を実現

業界団体の労務委員会や業界紙、求人媒体、観光庁HP等を通じて、取組を横展開